

杯」を11月17日(日)に実施した。

今回は7回目だが、創設者の生前に倶楽部メンバーの間から同杯の立ち上げの声が高まり、日本アマ、世界シニア、韓国アマなどを制覇した稀代の名プレーで知られた同氏の紳士然とした人柄も今も語り草になっている。当日の参加者は100余名で、大川氏の在りし日を偲んでいた。

### iPad/iPhone用のゴルフ規則アプリが日本で運用開始

R&AとJGAは石川遼選手と松山英樹選手、そして中嶋常幸選手が出演しているiPad/iPhone用の新しい日本語ゴルフ規則アプリの運用を開始した。

この新しい公式アプリは日本語版ゴルフ規則の簡易ガイドで、ラウンド中に生じる多くの規則問題をビデオクリップ、イラスト、写真などで説明できるようにデザインされている。一般的に起きる規則事例の簡単な概要はもちろん、ゴルフ規則全文と、ユーザーが自

分の規則知識をテストできる規則クイズや、パドレイグ・ハリントン選手によるゴルフのエチケットガイドも含まれている。

このアプリはR&AがJGAとJGTOとの協力をもとに開発したもので、日本のゴルフアールの規則理解を向上させるための有効な道具となることは間違いないだろう。

アプリのダウンロードはiTunesストアから。詳細はJGAウェブサイトにも掲載。

### 市・町ゴルフ協会(連盟)

平成26年上期競技会日程

- ◇日野町ゴルフ協会
- ・日野町ゴルフ協会会長杯
- ・開催日:4月(日程未定)
- ・開催コース:日野GC
- ・プレー料金:
- セルフ9000円

キャディ付1万3000円

- ・参加費:10000円
- (昼食・パーティー・D付)
- ・ゴルフ教室(前期4~7月)
- 定員15名

レッスン料:6000円

- (会員5000円)
- 打席料:毎回1500円

◇京都市ゴルフ協会

- ・京都市民ゴルフ大会
- ・開催日:4月22日(火)
- ・開催コース:京都GC・舟山
- ・プレー料金:7500円
- ・参加費:10000円
- ※ねんりんピック選手3名、府総体京都市選手6名選出

◇京田辺市ゴルフ協会

- ・開催日:5月(日程未定)
- ・開催コース:田辺CC(予定)
- ・田辺市長杯(20組程度)
- ・プレー料金:
- 1万5060円(予定)

※ジュニアスクール準備中

◇柏原市ゴルフ協会

- ・柏原市春季ゴルフ大会
- ・開催日:6月(日程未定)
- ・開催コース等は未定
- ※下期に講習会、市民ゴルフ大会予定

◇西宮市ゴルフ協会

- ・67回市民ゴルフ大会
- ・開催日:5月13日
- ・開催コース:宝塚GC
- ・プレー料金:
- 1万8000円

◇葛城市ゴルフ協会

- ・葛城市民ゴルフ大会
- ・開催日:5月6日
- ・開催コース:奈良CC
- ・プレー料金:
- 会員6980円

ゲスト1万5000円

キャディ付2624円増

## ◇H25年の締めくくり考察◇

本年の締めくくりにあたり、最近いいニュースが入ってきました。

資源貧乏の我が国日本にあつて、夢の国産資源と言われ、メタンハイドレートの賦存量が日本海沖にまともな量で天然に存在する...との調査結果を兵庫県が発表しました。かなり曖昧な感じがする発表ではあるものの、太陽光発電依存が増す昨今、また、地元関西の兵庫県が調査をしているとは嬉しい限りです。

実用化には、まだかなりの時間と費用を要するようですが、夢の資源が、次世代エネルギーになる日もそう遠くない未来かも知れません。

翻して、最近とみに普及してきたメタンソーラーは、思いのほか頻繁に止まる...と題して解説したとあるコラムでは、題名の通り思いのほか止まるものであるらしい。

太陽光パネルの特徴といえ、特徴であるらしく、熟成期に突入しつづける太陽光発電は、今後、メンテナンスや個体の監視に目を向け、より効率的な運用ができるようなシステムや、機器の構築も急速に伸びると思えます。

一方で、かの元総理大臣が「脱原発論」を語り、既存の原子力発電の存続の賛否も今の状況では、世論が後押しした形で進むのかもしれませんが、よ

り以上に議論されるようになるでしょう。前述のメタンハイドレートの発掘・実用の早期化や既存再生エネルギーの充実化と相まり、省エネルギーとの相乗効果により、我が国のエネルギー事情はより好転して行くでしょう。

また、1973年のいわゆる「オイルショック」から40年、自動車王国日本は、ハイブリッド車や電気自動車の出現と普及効果で、石油製品消費量中、ガソリン消費量は2030年には、2010年比較60%減との試算が発表されています。こうした限りある資源の有効利用、省力化利用が広く浸透してきた今、来年以降も新エネルギーや再生エネルギーの話題にに事欠かない年になると思えます。

最後に、本年も一年ご精読頂きありがとうございます。限りある紙面ではご紹介しきれない事などについて広く認知いただけますよう、本年中に弊社のホームページを立ち上げることに致しました。

来年は、ご愛読頂いている小誌の本コラム共々、愛顧頂きませすことをお願いし、

H25年の締めくくり号にしたいと思えます。

テクノアドバンス株式会社  
環境開発事業部 森脇玉秋  
06-63690-5030